

伊豆長岡温泉を中心として「お湯のある暮らし」の実現に向けた地域主導のまちづくりを展開

Basic information

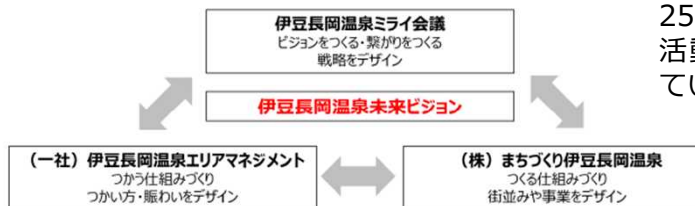
法人設立年月日	2021年6月15日
指定年月日	2021年8月7日
資本金等	繰越財産 5,625千円
株主・構成団体等（出資割合）	正会員数37、準会員数42
職員数	14名（うち正社員2名）

■ 法人の紹介

伊豆長岡温泉及びその周辺地域を中心に、エリアプラットフォーム伊豆長岡温泉ミライ会議が示すビジョン「お湯のある暮らし」を実現するための活動を、行政や関係事業者、地域住民等と連携して地域主導のまちづくりを進める。

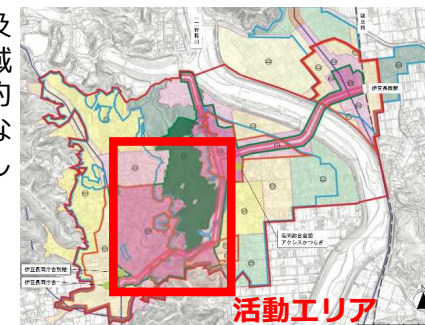
■ 官民連携による事業推進体制

官民連携のエリアプラットフォーム「伊豆長岡温泉ミライ会議」と(株)まちづくり伊豆長岡温泉と連携し、未来ビジョンに基づく事業を推進。



■ 活動エリア（251.1ha）

伊豆長岡温泉及びその周辺地域を中心とした約251.1haを主な活動エリアとしています。



Project

1 コミュニティ支援事業

（収益事業）・ 非収益事業 / 公有地・ 民有地

■ 持続的な地域をつくる取り組み

地域住民を中心とした地場産マルシェ「温泉場通りお散歩市」、地域の交通ハブであるバスターミナル「温泉駅」での観光案内、野菜販売などを通して、地元との交流やコミュニティづくりを実施。



2 シェアリング事業

（収益事業）・ 非収益事業 / 公有地・ 民有地

■ バイカブルを意識した取り組み

令和3年度より、シェアサイクル「いずなかシェアリング」を導入。市民に限らず、観光客やビジネス等、広い用途での利用が可能であり、バイカブルなまちの実現に向けた利用促進・管理運営を行う。



Hot topic

■ 地域活性化の拠点 分散型宿泊施設「さかなやステイ」

伊豆長岡温泉で老舗の「さかなや旅館」の名前を引き継ぎ、「温泉街に泊る」をコンセプトにした7棟の分棟型宿泊施設『さかなやステイ』を運営。外湯や泊食分離など、地域資源を積極的に活用し、地域を活性化。



3 周遊促進事業

（収益事業）・ 非収益事業 / 公有地・ 民有地

■ 広域周遊による滞在時間・関係人口増

地域の旅館や鉄道駅、バス停留所にデジタルサイネージを設置し、観光・地域情報の発信を行う。令和5年度には旅行業の免許を取得し、伊豆地域の広域周遊に向けた取り組みを計画している。



4 都心人材交流促進事業

（収益事業）・ 非収益事業 / 公有地・ 民有地

■ 地域産業に刺激を与える取り組み

地域課題解決型ゼミ「伊豆長岡温泉大学」と題し、都心人材と地元事業者とのマッチングイベントや地域人材にフューチャーした創業支援等を実施。



Tool

活用している各種まちづくり制度

制度の種類	活用	締結・活用時期
①都市再生整備計画の提案	✓	2022年4月1日
②道路占用許可特例制度の活用		
③都市公園の占用許可特例制度の活用		
④都市利便増進協定の締結		
⑤都市再生（整備）歩行者経路協定の締結		
⑥低未利用土地利用促進協定の締結		
⑦公園施設設置管理協定の締結		



<https://izuspamirai.com/>